

会誌「佐伯史談」のあゆみ

「佐伯史談」第一号が謄写印刷で創刊されたのは昭和四〇年一月です。鶴岡郷土史研究会を前身に、佐伯市内三〇名、郡部二〇名余、市内外に数十名の会友をもつて、佐伯南郡を包括する合同史談会として「佐伯史談会」が発足しています。

会誌の編集・謄写印刷を担当したのは副会長兼事務局長の羽柴弘先生でした。「毎月一回と今予定はしているが、果たして出来るかどうか、然し少なくとも隔月一回には持ち込みたい」と、創刊号に記しています。

以来昭和五四年十二月一二一号まで、十五年間鉄筆をふるい、平均すると年八回の会誌を発行したことになります。会員・会友は五百に達していました。最後の「編集後記」には、次のように締めくくっています。

次の号からは「活字史談」となる。題字も変えよう。すっきりした読みよい活版印刷、写真も必ず何枚か入れて、会員の皆さんから親しまれる読みものにしようと、すでに私の夢はふくらんでいる。しかしそれらは、すべ

発足当時の佐伯史談会規約（昭四〇・二・七決定）

- 第一条 本会はわれらが郷土佐伯の山野を愛し、その歴史をさぐる同志をもって結成する。
- 第二条 本会は主として佐伯の自然を愛護し、旧き時代の歴史をしらべ、先人の偉業を追慕し、その遺せる文化を保存顕彰し、以て当地方社会の発展に寄与することを目的とする。
- 第三条 本会はその目的を達するために次の事業を行う。
- ①郷土史を研究する諸集会を開催する
 - ②郷土の歴史・地誌・産業・其の他全般に亘る資料・文献の調査・募集
 - ③史跡や文化財の探訪・顕彰
 - ④本会の機関誌「佐伯史談」の発行
 - ⑤郷土史料の印刷・発行
 - ⑥会員の研究助成
 - ⑦其の他必要な事項
- 第四条 本会には次の役職員を置く。
- 評議委員（以下委員と略称）五名乃至八名
幹事二名乃至三名
監査員二名
- 第五条 委員は委員会を構成して本会の運営を行い、正副各一名の委員長を選んで本会を代表する。
- 幹事は委員会によって委嘱され、その意をうけて会務を執行する。
- 監査員は会計事務の監査を行う。
- 第六条 委員会は先輩・故老のうちより若干名の顧問を選んで推し、その指導を仰ぐものとする。
- 第七条 本会は会員会費・会友其の他よりの寄付金及び事業収益金によって運営する。
- 第八条 本会は正規会員の外に会友の制度を設け、時に応じて会員同様本会の事業に参加することができる。

附則

- 一、本会は毎年一月より十二月までを年度とする。
- 二、会員会費は年額二百円とする。

て「会誌編集委員」の方々によって推進されるはず。期待しましょう。

くりかえすが、この「騰写史談」を愛読下さつてありがとう。私もよい仕事を一二二号まで貫きとおしてうれしい。あるいはちょっと真似の出来ないほどの大作業。やり終えて満足です。しかしもうこれが限界です。ありがとう。(おわり)

羽柴先生は、昭和五年に「活字史談」となつてからも巻頭言や郷土史話を寄稿され、昭和六年十月一九日に亡くなりました。佐伯史談一二九号が「羽柴先生追悼号」になっています。

「活字史談」の初代編集長塩月佐一氏が三年、二代後藤知久氏が七年勤められています。昭和六年十二月に学術刊行物(第四種郵便物)の指定を受け、郵送料の軽減を図ることができました。

三代林寅喜氏より編集委員会が始動、平成九年には「騰写史談」全六巻が復刻版として刊行されました。今や貴重な歴史資料となり、やがて佐伯の文化遺産となることでしょう。

現編集長 さとうたくみ



佐伯史談



佐伯史談



佐伯史談



【表紙題字】

- 一一三三三〇 臼井龍峰 (書道家)
- 一七五五〇 三田井筑水 (書道家)
- 一八一〇 片岡省念 (養賢寺老師)

膳写史談

會長他役員一覽表

昭和四〇年一月
(創刊号〜一二二号)

代表 理事長 高木嘉吉
編集責任者 羽柴 弘

代表者 會長 高木嘉吉
編集・事務責任幹事 羽柴 弘

活字史談

會長

副會長

事務局長

編集局長

會計幹事

昭和五五年一月

昭和五八年一月

昭和六一年一月

昭和六三年一月

平成三年一月

平成五年一月

平成六年一月

平成一〇年一月

平成二二年五月

平成二八年五月

平成二九年五月

平成二九年五月

平成二九年五月

平成二九年五月

平成二九年五月

平成二九年五月

平成二九年五月

高木嘉吉

塩月佐一

山本 保

山本 保

市野瀬仁

平川マサ

矢野弥生

平川マサ

沙月三代吉

矢野德弥

高司良恵

高司良恵

真柴茂彦

羽柴 弘

清田義雄

山本 保

山本 保

市野瀬仁

平川マサ

平川マサ

平川マサ

沙月三代吉

矢野德弥

高司良恵

高司良恵

高司良恵

高司良恵

高司良恵

高司良恵

清田義雄

塩月佐一

山本 保

山本 保

市野瀬仁

平川マサ

平川マサ

平川マサ

沙月三代吉

矢野德弥

高司良恵

高司良恵

高司良恵

高司良恵

高司良恵

高司良恵

塩月佐一

山本 保

山本 保

山本 保

市野瀬仁

平川マサ

平川マサ

平川マサ

沙月三代吉

矢野德弥

高司良恵

高司良恵

高司良恵

高司良恵

高司良恵

高司良恵

山本 保

三輪夕不

林 寅喜

林 寅喜

後藤知久

後藤知久

後藤知久

後藤知久

後藤知久

林 寅喜

林 寅喜

林 寅喜

林 寅喜

林 寅喜

林 寅喜

林 寅喜